

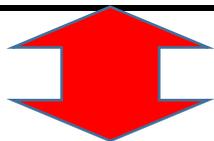
各教科等を合わせた指導用 記入例

Go!GO!授業づくり!シート

指導の形態	生活単元学習	学年・人数	5年2名、3年2名	
①児童・生徒の実態の確認				
各教科等の指導について (特支CS知的の教科)				
生活面について				
これまで各教科等を合わせた指導で学んできたこと		・1学期のお楽しみ会(遊びコーナー) 参観日 ◎自分の役割 少しずつ意識できてきた。		
②活用したい資源、教材等				
<input type="checkbox"/> 校内 (学校行事等)	<input type="checkbox"/> 季節	<input checked="" type="checkbox"/> 興味・関心	<input checked="" type="checkbox"/> 地域	<input type="checkbox"/> その他
		遊びコーナー(1学期にやったお楽しみ会をもとに)	公民館まつりに行ってみよう!	



③単元で身に付けたい力<自立と社会参加の視点から>	単元名
<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみ会などの経験を活かし、見通しをもちながら活動する。 ・みんながおまつりを楽しむことができるようにお店について考えたり工夫したりする。 ・いろいろな友達や教師とかかわり、思いや考えを伝えあいながら活動する。 	1くみわくわくまつりをしよう



④目標として取り扱う教科でめざす姿

教科名	観点	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
生活	カ役割	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで店の運営ができるようになってほしい。 ・お店の担当として必要な言葉に気付いてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんが楽しめるよう、考えたり工夫したりしてほしい。 ・大きな声で「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」が言えるようになってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで取り組んでほしい。 ・積極的に言葉でやりとりしてほしい。 ・作ることの楽しさを味わってほしい。
国語	ア(ア)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな道具を使って、工夫して看板や表示を作してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんが行きたくなるようなチラシづくり、チラシ配りをしてほしい。 ・おまつりをイメージして表示や看板づくりをしてほしい。 	ウ
図工	A表現		A表現	ウ

⑤主体的に活動する姿につながる手立て

<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間動画で振り返り…友達や自分のよい点などに気づけるように。 ・校内の先生方、友達をおまつりに招待。先生方には、子どもたちに「こうかかわってほしい」ことを伝えておく。(朝礼で。簡単な資料?) ・教員は基本、見守り!自分たちで動くことができる手掛かりを用意しておいて、後は待つ。 →1学期のことを思い出せるような写真と動画(導入?) ・地域のおまつりに参加。おまつりのスペシャリストから学ぶ(ipadで子どもたちが動画撮影。インタビューも?)

⑥単元計画

時間	学習活動 期待する児童生徒の姿 手立て	活動の記録	評価の計画		
			知	思	態
2時間	<p>○わくわくまつりの計画を立てる</p> <p>・内容や招待する人、役割を決める。</p> <p>「1学期にしたこと（お客さんの感想とか、振り返りで話したこととか）を思い出しながら考えてほしい。」</p> <p>ビデオ 写真</p>			生活	
2時間	<p>○お店の準備をする①(ポーリング:A, B とんとんずもう:C, D)</p> <p>・お店で必要ものを考える ・言葉や台詞を考える(せりふカード 必要な人だけ) 「困ったな〜」「どうしよう…」から</p> <p style="text-align: right;">↓</p>	A: お店の準備の仕方① → 自分からBに声をかける。	生活 国語		
4時間	<p>○お客さんが楽しめる工夫がし</p> <p>・公民館祭りで、自分から発見してほしい!</p> <p>A: お店の入に自分から声をかけてインタビューも。 B: 聞きたいこと事前にまとめておいてメモを見て。 C: 録画ポイント…時々声がけをきいて D: 視点がそれそうときには「はっけんシート」を見る。</p> <p>1班に1つipad?</p> <p>9:30学校乗→10:00~11:00公民館→11:30学校着 学校についてから、グループごとに発見したこと的主まとめ * 水筒、生活科ボード、「はっけんシート」</p>	D: 「はっけんシート」にお店の人の言っていたこととメモ。	生活 国語		
4時間	<p>○お店の準備をする②</p> <p>・発見したことを自分たちのお店に取り入れてほしい</p> <p>「はっけんシート」とまつりの動画</p>	A: 1升ビン → ポーリングのビンに! B: 「オレンジって明るいからみんな見てくれるかも。」 C: 公民館祭りの大きな祭りのうちわを、「祭りっほいから作りたい。」 D: ポーリング、相撲人形の絵、はっけんシートに。	図工	図工	図工
2時間	<p>○お店の練習</p> <p>・グループごとにお互いの店に行き、感想を伝える。</p> <p>「お客さんの視点」になって、お客さんにとって「分かりやすい」「楽しめる」お店になるよう、考えてほしい。が楽しめる工夫を考えてほしい。★二つの視点で。</p> <p>○先生にもお願いする → 改善してもう1回</p> <p>伝え合う時間&シンキングタイム</p>	A: 説明の順番、「Cくんが困ったから」入りがえる。	生活 国語		
3時間	<p>○チラシづくり・チラシ配り</p> <p>・言葉を意識して。作る時きも配るときも。「伝えることをわかりやすく」「はっきり聞こえる声で」</p> <p>国語「話し方名人かきくけこ」確認!</p>	C: 事前に自分で伝える内容のメモ作り → 意識して話し	国語	国語	
2時間	<p>○おまつり本番!</p> <p>・準備(1時間) ・おまつり(2時間)</p> <p>・教師の言葉がけはほぼなしで、自分たちで運営できるといいな〜。</p>	B: ポーリングのビンをならべるとき、お客さんの動きを見てそれに合わせて。 D: 「とんとんずもうの準備」を自分から見て運営。	生活	国語	
1時間	<p>○振り返り</p> <p>・自分や友達の良かったところに気づいてほしい。 ・お客さんの様子から、よかったこと、もっとこうしたいところが良かったところに気づいてほしい。</p> <p>おまつりのビデオ 視点の提示</p>	C: 「E先生が、「もっと長いレーンがあるといいなあ」と言っていたから、今度は体育館でやりたい!」			生活 国語

⑦評価

教科	児童生徒の姿 (3つの視点を意識しながら、文章で記述)
生活	A: お店の準備の仕方が分かり、Bに自分から声をかけて協力していた。 B: ポーリングのビンを並べるときに、お客さんの動きを見てそれに合わせていた。 C: 「E先生が、「もっと長いレーンがあるといいなあ。」と言っていたから、今度は体育館でやろう!」と言っていた。 D: 教師と一緒に作った「とんとんずもうやさんですること」の手順表を確認しながら、Cと一緒にお店の運営ができた。
国語	A: お客さんにわかりやすいように、お店の説明する内容の順番を自分で考えていた。 B: 大きな声ではっきりと、お客さんへのあいさつができた。 C: チラシ配りでは自分なりのメモを作り、伝える内容を意識しながら話していた。 D: お客さんに自分から積極的に声をかけた。
図工	A: 1升瓶をポーリングのビンの形に見立てて、画用紙や紙テープなどの素材を使ってお店の飾りつけを作った。 B: 「オレンジって明るいからみんな見てくれるかも」と言いながら、看板の色塗りをした。 C: 公民館祭りでみた大きな祭りのうちわを、「祭りっほいから作りたい」と言い、動画を見ながら段ボールで作成した。 D: ポーリングや相撲人形の絵をたくさん描き、切り抜いて教室の入り口にたくさん貼っていた。